

令和元年 10 月 2 日

各 位

会社名 岡谷鋼機株式会社  
代表者 取締役社長 岡谷 篤一  
コード番号 7485 (名証第一部)  
問合せ先 企画本部企画部長 中島 孝次  
TEL (052)204-8133

## 創業 350 周年 チャリティーコンサート開催について

当社は社会貢献活動の一環として「OKAYA 創業 350 周年 チャリティーコンサート」を開催いたします。今年度は、当社創業 350 周年記念として下記出演者をお迎えし、名古屋フィルハーモニー交響楽団の演奏をお届けいたします。

入場料収入全額に、当社が同額のマッチングギフトを加え社会福祉法人愛知県共同募金会へ寄付し、地域の社会福祉向上に役立たせます。

多くの皆様のご来場を心よりお待ちしております。コンサートの概要は下記のとおりです。

### 記

1. 名 称 OKAYA 創業 350 周年 チャリティーコンサート
2. 開催日時 2020 年 2 月 8 日(土) 14:00 開演 (13:15 開場)
3. 開催場所 愛知県芸術劇場コンサートホール  
(名古屋市東区東桜 1-13-2 地下鉄栄駅下車 徒歩 3 分)
4. 出演者 広上 淳一 (指揮)  
小山 実稚恵 (ピアノ)  
兼子 竜太郎 (ヴァイオリン)  
名古屋フィルハーモニー交響楽団
5. 曲目 ストラヴィンスキー：グリーティング・プレリュード  
サン＝サーンス：ヴァイオリン協奏曲第 3 番 ロ短調より 第 3 楽章  
モーツァルト：交響曲第 35 番 ニ長調「ハフナー」  
ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第 3 番 ニ短調
6. 入場料 1,000 円 (全席指定)
7. 販売 10 月 20 日(日)より各プレイガイドにて発売
8. 主催 岡谷鋼機株式会社
9. お問い合わせ クラシック名古屋 TEL: 052-678-5310

以上

# OKAYA

## 創業350周年

# チャリティーコンサート



©Masaaki Tomitori

【指揮】

広上 淳一



©ND CHOW

【ピアノ】

小山 実稚恵

【オーケストラ】名古屋フィルハーモニー交響楽団

2020.  
**2/8** [土] 全席指定 **1,000**円(税込)  
開演14:00 (開場13:15)

愛知県芸術劇場コンサートホール

ストラヴィンスキー：グリーティング・プレリュード  
サン＝サーンス：ヴァイオリン協奏曲第3番 口短調より 第3楽章  
モーツァルト：交響曲第35番 ニ長調「ハフナー」  
ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第3番 ニ短調



【ヴァイオリン】

兼子 竜太郎

主催：岡谷鋼機株式会社

プレイガイド

アイチケット 0570-00-5310 [clanago.com/i-ticket](http://clanago.com/i-ticket) (24時間対応・クレジット、コンビニ決済可)  
芸文プレイガイド 052-972-0430 / チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード:163-371)

お問合せ：クラシック名古屋 ☎052-678-5310

※未就学児のご入場はお断りします。 ※やむを得ない事情により、出演者、曲目が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

10月20日(日)  
一般発売開始

次回コンサートは  
2020年7月28日(火)  
開催予定です。



©Greg Sailor

## 広上 淳一 [指揮]

Junichi Hirokami, Conductor

東京生まれ。東京音楽大学指揮科に学ぶ。26歳で第1回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクールに優勝。以来、フランス国立管、ベルリン放響、コンセルトヘボウ管、モンテリオール響、イスラエル・フィル、ロンドン響、ウィーン響などメジャー・オーケストラへの客演を展開。これまでノールショピング響、リンブルク響、ロイヤル・リヴァプール・フィル、日本フィル、コロバス響のポストを歴任。近年では、ヴァンクーヴァー響、ボルティモア響、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管、ミラノ・ヴェルディ響、サンクトペテルブルク・フィル、ポーランド放送響、スロヴェニア・フィル、バルセロナ響、モンテカルロ・フィル、サンパウロ響、ニュージーランド響等へ客演。国内では全国各地のオーケストラはもとより、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管にもたびたび招かれ絶賛を博している。オペラの分野でもシドニー歌劇場へのデビュー以来、数々のプロダクションを指揮。

現在、京都市交響楽団常任指揮者兼ミュージック・アドバイザー。2015年、同響とともにサントリー音楽賞受賞、12シーズン目を迎えている。2017年より札幌交響楽団友情客演指揮者も務める。東京音楽大学指揮科教授。



©Hiromichi Uchida

## 小山 実稚恵 [ピアノ]

Michie Koyama, Piano

人気・実力ともに日本を代表するピアニスト。チャイコフスキー国際コンクール、ショパン国際ピアノコンクールの二大コンクールに入賞以来、今日に至るまで、コンチェルト、リサイタル、室内楽と、常に第一線で活躍し続けている。

2017年までの『12年間・24回リサイタルシリーズ』は、その演奏と企画性に於いて高い評価を受けた。19年からは『ベートーヴェン、そして…』がスタート。これまで国内の主要オーケストラはもとより、チャイコフスキー・シンフォニー・オーケストラ、ベルリン響、ロイヤル・フィル、BBC響、シンフォニア・ヴァルソヴィア、ワルシャワ・フィル、モンテリオール響などと共演しており、国際的指揮者との共演も多い。協奏曲のレパートリーは60曲を超える。

東日本大震災以降、被災地でも演奏を行い、仙台では被災地活動の一環として自ら企画立案した「こどもの夢ひろば“ボレロ”」を毎年開催している。

ソニーから30枚目となる『バッハ: ゴルトベルク変奏曲』をリリース。また著書には『点と魂と』、『ベートーヴェンとピアノ「傑作の森」への道のり』平野昭氏との共著がある。

05年度 文化庁芸術祭大賞、13年度 東燃ゼネラル音楽賞本賞、15年度 文化庁芸術祭優秀賞、16年度 芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。17年度 紫綬褒章受章。



## 兼子 竜太郎 [ヴァイオリン]

Ryutarō Kaneko, Violin

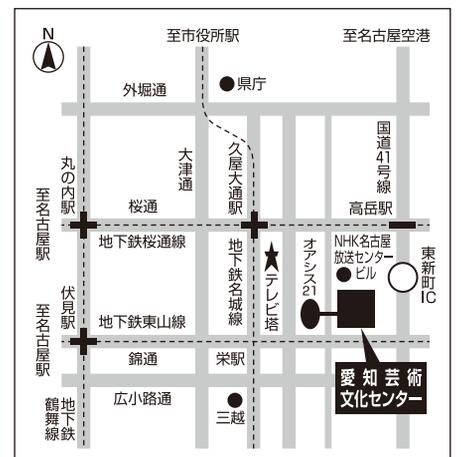
愛知県豊明市生まれ。豊明市立杏掛中学校3年在学中。4歳からヴァイオリンを始める。2010年第32回子供のためのヴァイオリンコンクール金賞。2012年第6回ベートン音楽コンクール全国大会小学1,2年の部第1位。2013年第7回ベートン音楽コンクール全国大会小学3,4年の部第1位。2014年第15回大阪国際音楽コンクール弦楽器部門Age E-2第3位。2015年第69回全日本学生音楽コンクール名古屋大会小学校の部第1位。2017年第4回刈谷国際音楽コンクール弦楽器部門中学生の部最優秀賞、刈谷市議会議長賞。第71回全日本学生音楽コンクール名古屋大会中学校の部第3位。2018年第5回桐朋ジュニア音楽コンクールヴァイオリンC部門第2位。第73回全日本学生音楽コンクール名古屋大会中学校の部第2位。2019年5月よりNHK名古屋青少年交響楽団に在籍。これまでに北垣紀子、現在は綾川智子、加藤知子の各氏に師事。



## 名古屋フィルハーモニー交響楽団

Nagoya Philharmonic Orchestra

愛知県名古屋市を中心に活動し、中部・東海地方を代表するオーケストラとして、地域の音楽界をリード。革新的なプログラムや、充実した演奏内容で広く話題を発信。“名フィル”の愛称で親しまれ、日本のプロ・オーケストラとして確固たる地位を築いている。2016年小泉和裕が音楽監督に就任。ほかに現在の指揮者陣は、川瀬賢太郎(正指揮者)、小林研一郎(桂冠指揮者)、モーシェ・アツモン(名誉指揮者)、ティエリー・フィッシャー(名誉客演指揮者)。2017年酒井健治が第2代コンポーザー・イン・レジデンスに就任。1988年ヨーロッパ2か国、2000年アジア8か国、2004年「プラハの春」国際音楽祭からの正式招待を受けたヨーロッパ3か国、2006年アジア7か国のツアーを行い、成功を収める。楽団結成は1966年7月10日。1973年名古屋市の出捐により財団法人に、2012年愛知県より認定を受け公益財団法人となる。「定期演奏会」、「市民会館名曲シリーズ」をはじめ、障がい者を対象とした「福祉コンサート」、市内の学校を訪問する「名古屋市内小・中学校移動音楽教室」など、バラエティに富んだ年間約120回の演奏会に出演。



愛知芸術文化センター 4F

愛知県芸術劇場コンサートホール

地下鉄東山・名城線「栄」駅下車

名鉄瀬戸線「栄町」駅下車